

<http://frog.raindrop.jp/knowledge/archives/000285.html>

rundll32 printui.dll,PrintUIEntry コマンドでプリンタの操作を行える。

ヘルプは

```
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /?
```

で表示することが出来る。

```

使用法 : rundll32 printui.dll,PrintUIEntry [ オプション ] [@ コマンドファイル]
/a[ ファイル ] バイナリ ファイル名
/b[ 名前 ] 基本プリンタ名
/c[ 名前 ] UNC コンピュータ名 ( リモート コンピュータで実行される場合 )
/dl ローカル プリンタを削除します
/dn ネットワーク プリンタ接続を削除します
/dd プリンタ ドライバを削除します
/e 印刷設定を表示します
/f[ ファイル ] inf ファイルまたは出力ファイル
/ga コンピュータごとのプリンタ接続を接続します
/ge コンピュータごとのプリンタ接続を列挙します
/gd コンピュータごとのプリンタ接続を削除します
/h[ アーキテクチャ ] ドライバ アーキテクチャが次のうちの 1 つです。 Alpha | Intel | IA64 | x64
/ia inf ファイルを使ってプリンタ ドライバをインストールします
/id プリンタ ドライバの追加ウィザードを使ってプリンタ ドライバをインストールします
/if inf ファイルを使ってプリンタをインストールします
/ii inf ファイルとプリンタの追加ウィザードを使ってプリンタをインストールします
/il プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタをインストールします
/in ネットワーク プリンタ接続を追加します
/j[ プロバイダ ] プロバイダ名を印刷します
/k 指定されたプリンタヘテスト ページを印刷します ( プリンタのインストール時にはこのコマンドは使え
ません )
/l[ バス ] プリンタ ドライバ ソース バス
/m[ モデル ] プリンタ ドライバ モデル名
/n[ 名前 ] プリンタ名
/o プリンタ キューを表示します
/p プリンタのプロパティを表示します
/q QUIET モード、エラー メッセージを表示しません
/r[ ポート ] ポート名
/s サーバー プロパティを表示します
/Ss プリンタの設定をファイルに保存します
/Sr ファイルからプリンタの設定を復元します
コマンドの最後に追加されるプリンタ設定オプション フラグの保存または復元 :
2 PRINTER_INFO_2
7 PRINTER_INFO_7
c 色のプロファイル
d プリンタ データ
s セキュリティ記述子
g グローバル開発モード
m 最小限の設定
u ユーザー開発モード
r 名前の競合を解決する
f 名前を強制する
p ポートを解決する
/u インストールされている場合は、既存のドライバを使います
/t[#], ゼロを基本としたインデックス ページで開始します
/v[ バージョン ] ドライバのバージョンが次のうちの 1 つです。 Windows 95、98 または Me | Windows NT
4.0 | Windows NT 4.0 or 2000 | Windows 2000 または XP | Windows XP
/w 指定されたドライバが inf ファイルにない場合にユーザーに確認します
/y 通常使うプリンタに設定します
/Xg プリンタ設定を取得します
/Xs プリンタの設定を設定します
/z このプリンタを自動共有にしません
/Y プリンタ名を自動生成しません
/K /v および /h オプションで、0、1、2、3 の値をそれぞれ Windows x64 | Windows IA64 | Windows NT x86
| Windows NT Alpha AXP | Windows 4.0 として認識するように変更します
/Z このプリンタを共有にします。 /if オプションとのみ使用できます
/? このヘルプを表示します
@[ ファイル ] コマンド ライン引数ファイル
/Mw[message] は、コマンドを実行する前に警告メッセージを表示します。
/Mq[message] は、コマンドを実行する前に確認メッセージを表示します。
/W[flags] は、ウィザード用のフラグとスイッチを指定します (APW および APDW)
```

r ウィザードの最終ページからウィザードを再起動できるようにします
/G[flags] は、グローバル フラグとスイッチを指定します
w セットアップのドライバ警告 UI を表示しません (Super Quiet モード)

例：

```
サーバー プロパティの実行：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /s /t1 /n%%machine
プリンタ プロパティの実行：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /p /n%%machine%%printer
ローカルでプリンタの追加ウィザードの実行：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /il
%%machine 上でプリンタの追加ウィザードの実行：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /il /c%%Machine
キュー表示の実行：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /o /n%%machine%%printer
inf インストールの実行：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /if /b "Test Printer" /f %windir%%inf%%ntprint.inf /r "lpt1:" /m
"AGFA-AccuSet v52.3"
inf を使ってプリンタの追加ウィザードの実行：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /ii /f %windir%%inf%%ntprint.inf
コンピュータごとのプリンタ接続の追加：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /ga /c%%machine /n%%machine%%printer /j"LanMan Print Services"
コンピュータごとのプリンタ接続の削除：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /gd /c%%machine /n%%machine%%printer
コンピュータごとのプリンタ接続の列挙：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /ge /c%%machine
inf を使ってプリンタ ドライバの追加：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /ia /c%%machine /m "AGFA-AccuSet v52.3" /h "Intel" /v "Windows
2000 または XP" /f %windir%%inf%%ntprint.inf
INF を使ったプリンタ ドライバの追加：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /ia /K /c%%machine /m "AGFA-AccuSet v52.3" /h "Windows NT x86" /v
3
プリンタ ドライバの削除：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /dd /c%%machine /m "AGFA-AccuSet v52.3" /h "Intel" /v "Windows
2000 または XP"
プリンタ ドライバの削除：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /dd /K /c%%machine /m "AGFA-AccuSet v52.3" /h "Windows NT x86" /v
3
通常使うプリンタとして設定：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /y /n "printer"
プリンタ comment の設定：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /Xs /n "printer" comment "My Cool Printer"
プリンタ設定の取得：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /Xg /n "printer"
プリンタ設定の結果をファイルに保存：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /f "results.txt" /Xg /n "printer"
プリンタ設定コマンドの設定の使用法：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /Xs /n "printer" ?
すべてのプリンタ設定をファイルに保存：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /Ss /n "printer" /a "file.dat"
すべてのプリンタ設定をファイルから復元：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /Sr /n "printer" /a "file.dat"
レベル 2 のプリンタ情報をファイルに保存：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /Ss /n "printer" /a "file.dat" 2
プリンタ セキュリティ記述子をファイルから復元：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /Sr /n "printer" /a "file.dat" s
プリンタ グローバル開発モードとプリンタ データをファイルから復元：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /Sr /n "printer" /a "file.dat" g d
最小設定をファイルから保存とポート名の解決：
rundll32 printui.dll,PrintUIEntry /Sr /n "printer" /a "file.dat" m p
```